

病床数：8床

## 入室された患者さんを支えるために

当院は、広島中央二次医療圏の救急医療を担っており、集中治療室には緊急度・重症度の高い方が入院されます。そのため、救急医療に関する治療や看護などを学ぶ機会が多い部署です。看護体制は、1人の看護師が2～3名の患者さんを受け持ち、濃密な看護を行っています。スタッフは、救急時の緊張感を持ちながらも、笑顔で患者さんと向かい合っています。スタッフ間のコミュニケーションも良く伸び伸び働ける環境です。



16年目看護師  
内田 和恵

### 一勤務一患者一笑い

集中治療室では、急性期における様々な疾患に対する知識が必要となるため、根拠づけてアセスメントし迅速に対応する必要があります。入職当初は自分に勤まるのかと戸惑いを感じることも多くありました。また集中治療室では、疾患に伴う痛みや安静を強いられることによる苦痛も多く、患者さんにとっては辛い時間だと思います。

患者さんを支えるために、日ごろ私が大きく意識していることが3つあります。①苦痛を除去する②患者さんが分かるように説明する③患者さんが話しかけやすい雰囲気を出すという事です。この辛い時間がいつか笑い話になるよう、患者さんを励まし支えていきたいです。そのため、自分自身の知識と技術だけではなく、常に話しかけられやすい雰囲気を出せるよう、一勤務一患者一笑いが私の目標です。